

会議録

- 1 題目 令和2年度岩手県立花泉高等学校 第2回学校評議員会
- 2 日時 令和3年2月18日(木) 13:40~15:00
- 3 会場 花泉高校図書閲覧室
- 4 出席者 学校評議員5名
花泉高職員7名
- 5 協議 「令和2年度岩手県立花泉高等学校の学校運営・活動報告について」 進行 副校長
- (1) 令和2年度学校概況説明 ……(副校長 口頭)
 - (2) 令和2年度総務課活動報告 ……(総務主任)
 - (3) 令和2年度教務課活動報告 ……(教務主任)
 - (4) 令和2年度生徒指導課・保健厚生活動報告 ……(生徒指導主事)
 - (5) 令和2年度進路指導課活動報告 ……(進路指導課員)
 - (6) 令和2年度学校評価結果分析 ……(副校長)
 - (7) 令和2年度学校評価結果について ……(学校評議員)
 - (8) 資料編説明(花高通信・新聞記録) ……(副校長)
 - (9) その他 なし

5 意見交換

- ・評議員A
 - ▶学習時間の不足を意識しているという結果は逆に見れば学習に対する意識の高さと考えられるのではないか。
 - ▶中高連携については実際の場面を作っていただきありがたかった。生徒にとって実際にみることはとても大切なことなので、これからも良好な関係をお願いしたい。
 - ▶18歳成人に対する高校の対応はどうしているか。
 - 公民科や家庭科などの単元で学習するほか、消費者講座などの卒業前講座を開催している。
- ・評議員B
 - ▶読書活動は全体としてどうなっているか。
 - 各学年とも朝学習の段階で週1, 2回の読書時間を取り入れている。
 - ▶高校生とのミーティングでは生徒が立派で参加者から花高に対する高評価があった。
 - ▶先生方が生徒の中に入り、よい関係を作っていることが理解できる。
 - ▶公務員希望者への対応はどのような取組をしているか。
 - 自衛隊は広報官から直接指導してもらっており、消防希望のものは試験対策の時間を確保しながら指導している。
- ・評議員C
 - ▶生徒はよい具合に町中を歩いている。素晴らしい生徒が多いという意味である。地域との関わりがある学校と認識している。
 - ▶現在の生徒は将来に対しての対応が早い時代になっていると感じられた。卒業生の進路も地元就職が多く変容していると感じられた。
- ・評議員D
 - ▶学校はリーダーのあり方で変化するが、高校生の自主性を生かすメリハリを持ったバランスある学校経営をお願いしたい。
 - ▶コロナ禍の中で生徒が自分たちで考えて活動したということは生徒にとってもよい機会となったのではないか。与えられたものではなく、様々な先生方の個性との出会いが、この学校だから生かせるのではないか。
- ・評議員E
 - ▶学習環境は整っていると感じられるが、生徒がもう少し学習意欲を持つことでもっと伸びるのではないか、もったいない感じがする。
 - ▶生徒の進路については、保護者とのコミュニケーションがとれていることが理解できる。